

2016年度

『夏休みの友』（福島県教育会館発行）関連資料情報 【調べ学習編】

児童図書研究室ニュース 号外 2016.7.15

福島県立図書館 児童図書研究室

2016年度小学校および中学校の『夏休みの友』のうち、調べ学習などに関わる主な項目と、参考となる資料例を紹介します。

『夏休みの友』の学習内容を調べる際にご利用ください。（内容については、原文もしくは当研究室の注記）

【小学校】

学年	項目	内 容	参考となる関連資料・情報など
1年	いきものくさばなみつけた	そとにでていきものやくさばなをさがそう。めみみはなてをつかってなにがみつかるかな。	『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』PHP研究社 2011 『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007 『のはらのすかん野の花と虫たち』長谷川哲雄/作 岩崎書店1992
	しゃぼんだまとばそう	ふくものをくふうしてしゃぼんだまをとばしてみよう。	『おおきなしぜん ちいさなしぜんくかがく 10しゃぼんだま』藤田千枝/指導 岩尾和彦/写真 フレーベル館 1995 『しゃぼんだま』小林実/ぶん 小林明子/え 福音館書店 2013 『みんなで実験 楽しく科学あそび 4しゃぼんだま』牧衷/文 関戸勇/写真 偕成社 2006 『ガリレオ工房のおもしろ実験クラブ 1どこまでもふくらむシャボン玉 石鹼水の実験』武田毅/文 ポプラ社 1998
	なつだげんきだ	なつはたのしいことがいっぱいあるよ。 なつのいろいろをさがしましょう。どんなことをみつけましたか。	『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』PHP研究社 2011 『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』PHP研究所 2015
	こたえはなあに？	なぞなぞにこたえたりなぞなぞをつくったりしましょう。	『日本語力をきたえることばあそび 2 清音・だく音/なぞなぞ/なぞかけ』フレーベル館 2011
2年	ぱっちりまかせて	どんなお手つだいができるかな。まい日たのしくつづけられるお手つだいにチャレンジしましょう。	『おてつだいの絵本』辰巳渚/作 すみもとなみ/絵 金の星社 2014 『まかせて！おてつだい1わくわくしょくじ』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007 『まかせて！おてつだい2わくわくそうじ・かたづけ』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007 『まかせて！おてつだい3わくわくせんたく』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007
	見つけたまちのすてき	あなたのまちには、どんな「すてき」があるでしょう。まちの「すてき」を見つけてかけよう。	『町のけんきゅう 世界一のけんきゅう者になるために』岡本信也 岡本靖子/文・絵 伊藤秀男/絵 福音館書店 2000 『はじめてのアクティブ・ラーニング 社会の?を探検 みんなのまち』小宮山博仁/著 中山成子/絵 童心社 2016
	うかべてあそぼう	みじかなざいりょうをつかって、水にくおもちゃを作ろう。	『みんなで実験 楽しく科学あそび 8うかせてあそぼう』牧衷/文 関戸勇/写真 偕成社 2006 『やさしいかがくの工作 11みずのこうさく』竹井史郎/著 小峰書房 1998
	春と夏をくらべっこ	春から夏へときせつがわり、いえのまわりのようすもかわってきたね。春と夏をくらべて、どんなことに気づきますか。どんなことがかわつたりちがつたりしていますか。	『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007 『四季をみつけよう 通学路の草花えほん』大島加奈子/作・絵 PHP研究所 2010 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』PHP研究所 2015
	はがきでしらせよう	どんな夏休みか、読む人によくつたわるようにはがきを書きましょう。	『手紙で気持ちをつたえよう 2季節の手紙』下田聰美/編 ポプラ社 2012
3年	大好きな人にインタビューしよう	あなたの近くにもきっといるはず「大好きな人」そんな大好きな人についてもっと知りたいことはありませんか。知れば知るほど、好きになる。大好きな人の人にインタビューしましょう。	『はじめよう！アクティブ・ラーニング 3現地取材で情報を集めよう』ポプラ社 2016 『コミュニケーションの達人 2国際人をめざせ！インタビュー』池上理恵/編 フレーベル館 2004
	福島県のふるさとのおもちゃ	福島県には、木や和紙で作った「人形」や「おめん」などの「むかしのおもちゃ」(郷土玩具)がたくさんあります。形や顔の表情、作られたわけなどを調べましょう。 *紹介されている郷土玩具「おきあがりこぼし」、「会津張り子」、「初音笛」、「会津唐人廻」、「赤べこ」、「土湯こけし」、「黒塙人形」、「うずら車」、「唐人廻」、「三春駒」、「三春張り子」、「白河だるま」、「相馬土鉢」、「野馬追騎馬人形」、「貝びな」、「じゃんがら和紙人形」	『郷土玩具』で知る 日本人の暮らしと心 1 発見!地域の伝統と暮らし 豊かな暮らしを願う郷土玩具』くもん出版 2005 『郷土玩具』で知る 日本人の暮らしと心 2 発見!地域の伝統と暮らし 健康を願う郷土玩具』くもん出版 2005 『郷土玩具』で知る 日本人の暮らしと心 3 発見!地域の伝統と暮らし 安全を願う郷土玩具』くもん出版 2005 『郷土玩具』で知る 日本人の暮らしと心 4 発見!地域の伝統と暮らし お祝い事の郷土玩具』くもん出版 2005 『郷土玩具』で知る 日本人の暮らしと心 5 発見!地域の伝統と暮らし あそびのための郷土玩具』くもん出版 2005 『ふくしまの玩具』福島中央テレビ/企画・編 小林金次郎/著 福島中央テレビ 1977 (ふくしま文庫) 『全国郷土玩具ガイド 1北海道 東北 信越 北陸』畠野栄三/著 婦女界出版社 1992 『うつくしま電子事典>文化・伝統編』(福島県教育センター)< http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ >

	地図記号パズル 下のようなまちの絵は、まちのようすはよく分かりますが、地図記号を使って絵地図にすると、かんたんにじっさいにまちにあるものを表すことができます。 *「ものしりメモ」に日本とはちがう地図記号として、オーストラリア、フランス、アメリカの「風車」、日本にはない地図記号として、ドイツ、アメリカの“キャンプ場”的地図記号が紹介されています。	『NEWマーク・記号の大百科 4街や交通、地図のマーク・記号』学研プラス 2016 『地図情報ものしり百科 3 地図のきまりと記号 地図の読み方・使い方【基礎編】』学習研究社 2008 『やさしい地図入門 1 地図読みかた入門』尾崎茂/編 ポプラ社 1998 『地図の読みかた遊びかた絵事典』渡辺一夫/文 清水靖夫/監修 PHP研究所 2003 『しらべ図鑑マナペディア マークと記号』講談社 2013
	ふるさとの道の駅 1. 行ったことがある道の駅の○を赤でぬりましょう。* 福島県にある道の駅の地図 2. もし、あなたのまちにあなたが道の駅を作るとしたら、どんな名前にしたいですか。また、どんな地いきのじまんのものを売りたいですか。 * 紹介されている道の駅は「安達」(二本松市)、「よつくら港」(いわき市)	「福島県の道の駅」(福島県) < https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41035d/mitinoeki.html >
3年	調べよう こん虫とそのなかま 森や林、草むらや公園には、いろいろな虫があります。この夏に見つけた虫をよくかんさつして色をぬり、見つけた場所を口に書いておきましょう。 *トンボのなかま、チョウのなかま、ダンゴムシのなかま、セミのなかま、バッタのなかま、クモのなかま、アリのなかまを見つけた場所を書く。 *バッタとカブトムシの特徴を比較する。 *モンシロチョウが幼虫、成虫のときに食べるものはなにか。	『海野和男のワクワクむしづかん 1 むしのきほん』海野和男/写真・文 新日本出版社 2009 『海野和男のワクワクむしづかん 2 カブトムシのなかま』海野和男/写真・文 新日本出版社 2009 『海野和男のワクワクむしづかん 3 チョウのなかま』海野和男/写真・文 新日本出版社 2009 『海野和男のワクワクむしづかん 4 バッタ・カマキリのなかま』海野和男/写真・文 新日本出版社 2009 『海野和男のワクワクむしづかん 5 トンボのなかま』海野和男/写真・文 新日本出版社 2009 『海野和男のワクワクむしづかん 6 セミ・カメムシのなかま』海野和男/写真・文 新日本出版社 2009 『海野和男のワクワクむしづかん 7 アリ・ハチのなかま』海野和男/写真・文 新日本出版社 2010 『昆虫 小学館の図鑑NEO』小学館 2002 『昆虫のふしき ポプラディア情報館』ポプラ社 2007 『いろんな場所の虫さがし 昆虫図鑑』藤丸篤夫/文・写真 福音館書店 1997 『科学のアルバム かがやくいのち ダンゴムシ 落ち葉の下の生き物』皆越ようせい/写真 あかね書房 2010 『科学のアルバム クモのひみつ』栗林慧/著 あかね書房 2005
	くらべよう 植物のからだ 身近なしぜんの中には、たくさんの植物があります。色や形がちがっていても、からだのつくりは同じところがあります。それぞれの植物のからだのつくりをくらべましょう。 *ヒマワリ、アサガオ、ヒメジョオンの比較、エノコログサの葉のかんさつ	『くさばな ふしき・びっくり！？こども図鑑 新版』学習研究社 2004 『植物 小学館の図鑑NEO』小学館 2004 『教科書に出てくる生きもの観察図鑑 植物1花だんの花』学研教育出版 2011 『教科書に出てくる生きもの観察図鑑 植物2野草・樹木』学研教育出版 2011
	しぜんかんさつに出かけよう 福島県にはしぜんがいっぱい！ 福島県には、山や川があり、海にも面しているので、しぜんをかんさつできるところがたくさんあります。そのいくつかをしようかいします。* 紹介されている場所「いやしの森(只見町)」、「尾瀬(檜枝岐村)」、「磐梯山 猪苗代湖」、「布引高原(郡山市)」、「阿武隈川源流(西郷村)」、「あづま総合運動公園(福島市)」、「総合公園(新地町)」、「ラベンダー畑(田村市)」、「勿来海岸(いわき市)」 * 記ろくカードのかき方の例は「ヤマユリの花」	「うつくしま電子事典>自然編」(福島県教育センター) < http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ >
	調べたことをまとめよう 調べたことを整理し、まとまりに気をつけて文にまとめましょう。	『語彙を広げる!書いて、話して、伝わることはば 1説明する 紹介する 推薦する 報告する 提案する』光村教育図書 2012 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 5情報をまとめて発表しよう』ポプラ社 2016
	国語辞典で調べよう 国語辞典を正しく使えるようにしましょう。	『辞典・資料がよくわかる事典』PHP研究所 2007 『学び力アップ道場 1知識が増える辞書引き術』フレーベル館 2009
	やっぱり大すきふるさと福島 ふるさとの“たから” わたしたちがくらしている福島県には、自然や人の手でつくりだされた「たから」がたくさんあります。 ○知っているもの、行ったことがある場所はあるかな。 ○お祭をいくつ見つけられるかな。	『日本の祭り 1 北海道・東北編』理論社 2014 『うつくしま電子事典』(福島県教育センター) < http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ > *文化伝統編、自然編 『マンガでわかるふくしまの宝』福島県広報課／[作成] 福島県広報課 [2011] *< https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/62823.pdf >
	ふしぎだね 名前の由来 わたしたちの身のまわりの物には、名前が付けられています。その名前がついた理由が“由来”です。あなたの身のまわりの物には、どんな名前がついていますか。気になる名前の由来を調べましょう。 *会津地方の郷土料理「こづゆ」、南会津地方の「つゆじ」、福島市や二本松市の「ざくざく」、おもちゃの「ベーゴマ」、「たこ」、「こけし」が紹介されています。そのほかの例として、「たんたら清水」(福島市)、「女婆石」(いわき市)、「白水阿弥陀堂」(いわき市)、「はつとう」(南会津)の写真が掲載されています。	『由来から説き起こす！「和」の名前絵事典 身の回りのものを調べよう』PHP研究所 2008 『地方別方言語源辞典』真田信治・友定賢治/編 東京堂出版 2007

4年	地域のイベントに参加しよう	夏休みは、「地域のイベント」が、あちこちで行われています。地域の人たちといっしょに活動するチャンスです。地域のイベントに参加しましょう。 * 紹介されているイベント「クリーンアップ運動」、「ラジオ体そう」、「盆おどり」、「かき氷早食い競争」、「星空観察会」、「七夕まつり」、「ニジマスつかみ大会」、「屋台(山車)ひき」、「たらい乗り」、「消防体験」	「ふくしまの旅-福島県観光情報サイト->イベント」(うつくしま観光プロモーション推進機構) < http://www.tif.ne.jp/ > * その他、自治体の広報誌やホームページ
	古い道具と昔の暮らし	* 紹介されているのは「料理」、「せんたく」、「アイロン」の道具。	『昔の暮らしの道具事典 新版』 岩崎書店 2014 『昔の道具 ポプラディア情報館』 ポプラ社 2011 『まるごと日本の道具 学研もちあるき図鑑』 学研教育出版 2012
	暮らしをささえる水		『地球の未来と「水」2 水をつかう、水を流す』 岸上祐子/著 さ・え・ら書房 2007 『水と人びとの暮らし』(世界と日本の水問題) 橋本淳司/著 文研出版 2010 『地球の暮らしの絵本 3水をめぐらす知恵』 四井真治/著 宮崎秀人/立体美術 畑口和功/写真 農文協 2016
	暮らしを守る		『安全な毎日を送る方法 4身のまわりの事故から身を守る』 学習研究社 2009 『じぶんをまもろうみんなをまもろう 1 子どものための安全・安心えほんみち』 学習研究社 2007 『危険から自分をまもる本 予測学習でふせぐ』 ポプラ社 2004
	春から夏へ		『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』 小学館 2007 『季節を知る・遊ぶ・感じる 4月のえほん』 PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 5月のえほん』 PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 6月のえほん』 PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』 PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』 PHP研究社 2011 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』 PHP研究所 2015
	電気とじしゃくのはたらきを調べよう	電気やじしゃくの力を使って動く船を作ってみましょう。 * プロペラ船をはっぽうトレイと乾電池などを使って作る。	『磁石の大研究 身近なところで大活躍!』 日本磁気学会／監修 PHP研究所 2011 『もののしきみ大図鑑』 ジョエル・ルボーム／文 世界文化社 2011
	夏の夜空を見てみよう	さあ、星空をながめてみましょう。明るく光ることざのベガ、はくちょうざのデネブ、わしさのアルタイルを見つけたら、直線でつないでみましょう。夜空に大きな三角形ができましたね。それが「夏の大三角」です。晴れていて月明かりがない夜には、星がよく見えます。天の川もよく見えるかもしれませんね。また、8月12日ごろには、たくさんの流れ星(ペルセウス座流星群)が観察できます。じっと夜空を見上げて、流れ星をさがしてみましょう。 * 紹介されている天文台「浄土平天文台(福島市)」「星の村天文台(田村市滝根町)」「鹿角平天文台(東白川郡鮫川村)」	『藤井旭の天文年鑑 スターオッティング完全ガイド 2016年版』 藤井 旭/著 誠文堂新光社 2015 『かならず見つかる星座の本[2] 夜空を直接手ではかる! 夏の星座を手でさがそう』 藤井旭/著 偕成社 2006 『星座を見つけよう』 H.A.レイ/文・絵 草下英明/訳 福音館書店 1969
	楽しい算数	tangram に ちようせん !	『数字ってこ～んなにオモシロい!! 3たのしい計算・図形』 教育画劇 2010 『チャイクロ かずとかたち 2』 高田 恵以／構成・編 BL出版 2013 『算数なるほど大図鑑』 ナツメ社 2014
	わたしの調査レポート	調査レポートのまとめ方を参考にして、書きましょう。	『はじめよう! アクティブ・ラーニング 5情報をまとめて発表しよう』 ポプラ社 2016 『語彙を広げる! 書いて、話して、伝わることはば 1説明する 紹介する 推薦する 報告する 提案する』 光村教育図書 2012
	作って語ろう物語	話がつながるように楽しみながら自分で考えた物語を語りましょう。	『語彙を広げる! 書いて、話して、伝わることはば 3考え方を伝える 隨筆を書く 物語を書く 詩を書く 短歌・俳句を作る』 光村教育図書 2013
	世界の国に目を向けよう	テレビのニュースや新聞記事、インターネットや事典などで情報を集め、テーマを決めて、自分だけの「世界地図」をつくりましょう。 * 地図の作り方の例「世界遺産」、「あいさつ」、「世界の物語」、「楽器」、「輸入品」、「国旗」、「オリンピック開催地」	『朝日ジュニア学習年鑑 2016』 朝日新聞出版 2016 『調べる学習 子ども年鑑 2016』 朝日小学生新聞 2016 『ニュース年鑑 2016』 ポプラ社 2016 『写真で学ぶ世界遺産 1 ヨーロッパ』 汐文社 2014 『写真で学ぶ世界遺産 2 南北アメリカ・オセアニア』 汐文社 2015 『写真で学ぶ世界遺産 3 アジア・アフリカ』 汐文社 2015 『ワールドウォッチ 地図と統計で見る世界』 こどもくらぶ/訳 丸善 2014 『今がわかる時代がわかる学習地図 2016→2017』 成美堂出版 2016
	日本の国土	* 川、山脈、山地、平野、気候	『日本のすがた 2016』 矢野恒太記念会/編集 矢野恒太記念会 2016 『日本地理データ年鑑 2016』 小峰書店 2016

5年	わたしたちの郷土 福島県 ~4年生の復習	* 福島県土地の様子、気温、降水量	「わたしたちの郷土 福島県」(福島県)< http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010d/kyodo.html >
	世界の中の日本	* 大陸名、日本のまわりの国、日本の位置	『朝日ジュニア学習年鑑 2015』朝日新聞出版 2015 * p.209-p.253「世界大図鑑」
	天気の変化を調べよう	1. 4月10日と4月11日の衛星画像と雨量情報を見て問題に答えましょう。 2. 積乱雲について調べましょう。	『お天気博士になろう! 1天気の変化をしらべよう』ポプラ社 2013 『お天気博士になろう! 2雲の大研究』ポプラ社 2013 『天気と気象 ポプラディア情報館』ポプラ社 2006
	植物の発芽について調べよう	1. インゲンマメを使って植物の種子の発芽の条件について調べます。	『「豆」のひみつがわかる本 2豆を育ててみよう!』岩崎書店 2008 『のらのら』2012冬号 農山漁村文化協会 2012 『ポプラディア情報館 理科の実験・観察 生物・地球・天体編』ポプラ社 2007 『そだててあそぼう 81インゲンマメの絵本』十勝農業試験場菜豆グループ/へん バンチハル/え 農文協 2009 『もっと知りたい! 図鑑 お豆なんでも図鑑』ポプラ社 2013
	魚の成長をさぐろう	* めだかの成長の順番を図にしてみました。	『ぜんぶわかる! メダカ』内山 りゅう/著 ポプラ社 2015 『学研わくわく観察図鑑 メダカ』学習研究社 2006
	めざせ! 新聞記者	夏休み中の体験から考えたことについて、チャレンジシートを使って新聞にまとめましょう。	『新聞を作ってみよう! はじめての新聞学習』古館 綾子/構成・文 童心社 2013 『学校で役立つ新聞づくり活用大事典』学研教育出版 2013 『はじめよう! アクティブ・ラーニング 1自分で課題を見つけよう』ポプラ社 2016 『はじめよう! アクティブ・ラーニング 2図書館に行って調べよう』ポプラ社 2016 『はじめよう! アクティブ・ラーニング 3現地取材で情報を集めよう』ポプラ社 2016 『はじめよう! アクティブ・ラーニング 4メディアを使って調べよう』ポプラ社 2016 『はじめよう! アクティブ・ラーニング 5情報をまとめて発表しよう』ポプラ社 2016
	ポップで伝えよう	夏休みに読んだ本の中から、友だちにすすめたい本を選び、ポップで伝えましょう。	『図書館が大好きになる めざせ! キッズ・ライブラリアン 3 ようこそ、ぼくらの図書館へ!』鈴木出版 2010
	やっぱり大すきふるさと福島 福島の偉人	*写真が掲載されている人物「野口英世」、「円谷幸吉」、「新島八重」、「古関裕而」、「朝河貢一」、「斎藤清」、「草野心平」	「うつくしま電子事典>人物編」(福島県教育センター)< http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ >
6年	わが家の防災ルールをつくろう	わたしたちは、常に自然災害の危険となり合わせで生活しています。自然災害の発生を止めることはできませんが、事前に防災対策をし、危険を小さくすることはできます。自分と家族の命を守るために、日ごろから防災対策について話し合っておくことが大切です。 * 防災個人カード 福島県教育委員会 http://www.gimu.fks.ed.jp/	『子どものための防災BOOK 72時間生きぬくための101の方法』夏 緑/著 童心社 2012 『親子のための地震イツモノート』地震イツモプロジェクト/編 ポプラ社 2011 『みんなの防災事典 災害へのそなえから避難生活まで』PHP研究所 2015
	福島の水文化	人間は、昔から水を上手に活用し、水の力をうまくおさえながら工夫して生活してきました。こうして、水と深く関わりながら生み出されてきた文化や伝統を「水文化」といいます。あなたの住む地域や、福島県の水文化について調べましょう。 * 紹介されていること「水車(前沢集落の水場とバッタリ小屋 南会津町)」、「祭事(日吉神社のお浜下り 南相馬市)」、「伝説(大蛇伝説 金山町)」、「利水施設(西根堰 福島市)」、「生活関連施設 大内宿自然用水下郷町」、「伝統工芸(からむし織り 昭和村)」「伝統芸能(上川崎の手漉き和紙 二本松市)」 * 福島県のホームページ「ふくしまの水文化」< http://www.pref.fukushima.lg.jp/download/1/senntefukushimanomizubunnka.pdf >の紹介あり。	「福島県 > 分類でさがす > くらし・環境 > 自然・環境 > 水資源利用 > 選定ふくしまの水文化」(福島県)< https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-bunka.html > 『ふくしまの水を調べたら』千葉茂/著 歴史春秋出版 2000 (歴春ふくしま文庫)
	歴史を比べてみよう	○貴族と武士について、教科書を参考にしながら、下の問題に答えましょう。 * 3人(織田信長、豊臣秀吉、徳川家康)の武将について、下の問題に答えましょう。 <コラム>伊達氏と福島県のかかわり	『時代別日本の歴史 3平安時代』学習研究社 1997 『時代別日本の歴史 4鎌倉時代』学習研究社 1997 『ポプラディア情報館 日本の歴史 1 旧石器～平安時代』ポプラ社 2009 『ポプラディア情報館 日本の歴史 2 鎌倉～安土桃山時代』ポプラ社 2009 『ポプラディア情報館 日本の歴史 3 江戸時代』ポプラ社 2009 『ポプラディア情報館 日本の歴史人物』ポプラ社 2006

	聖徳太子の国づくり -整理して考えよう-		『ミネルヴァ日本歴史人物伝 聖徳太子 仏教と新しい政治』ミネルヴァ書房 2011 『ポプラディア情報館 日本の歴史人物』ポプラ社 2006
6年	歴史新聞をつくろう	みなさんも縄文時代から江戸時代までの学習で出会った様々な歴史上の人物について、下のような順序でコンセプトマップにまとめて、歴史人物新聞(チャレンジシートたて書き用)をつくり、みんなに伝えましょう。 1 情報を集める。 2 調べたいことを整理する。 3 構成を工夫する。	『調べてまとめて新聞づくり 2 新聞のつくり方・見せ方』ポプラ社 2012 『調べてまとめて新聞づくり 3 授業のまとめ新聞をつくろう』ポプラ社 2012 『書きかたがわかるはじめての文章レッスン 4新聞・報告書』学研教育出版 2013 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 5情報をまとめて発表しよう』ポプラ社 2016 『光村の国語 情報活用 調べて、考えて、発信する 1文化や歴史 やってみよう！6テーマ』青山由紀 成田真紀/編 光村教育図書 2015
	地球をめぐる酸素と二酸化炭素	生き物は、地球上をめぐっている水や空気を通して、まわりの環境とかかわって生きています。また、ものが燃えるときにも空気中の酸素や二酸化炭素が深くかかわっています。	『酸素と二酸化炭素』(ポプラ社の実験・観察シリーズ7) 鈴木文悟/著 ポプラ社 1987 『理科の実験・観察 物質とエネルギー編(ポプラディア情報館)』ポプラ社 2007
	植物のからだの不思議をさぐろう	* 日光の当たり方がちがう(日なたと日かけ)ジャガイモの実験 * 植物のからだと水の関係(蒸散)	『科学のアルバム 植物 12 ジャガイモ』鈴木公治 あかね書房 2005 『緑』のカーテン大百科 1 グリーンパワーで節電』学研教育出版 2013 『ポプラディア情報館 理科の実験・観察 生物・地球・天体編』ポプラ社 2007
	守ろう！ 尾瀬の自然	*「マイカー規制」、「整備された木道」、「尾瀬の入口にあるくつのどろ落としマット」	「公益財団法人 尾瀬保護財団>尾瀬に行く>マナー」(公益財団法人 尾瀬保護財団)< https://www.oze-fnd.or.jp/ozb/b-mn/ >
	楽しい算数 「和算」って知っていますか？	「和算」とは、江戸時代に生まれた日本独自の数学のことです。当時の數学者たちが、問題を作ったりといしたりしたものを、「算額」と呼ばれる絵馬にして神社に奉納しました。日本全国には、約1,000面の算額が残っているそうです。福島県にも、いろいろな神社に約130面の算額が現存しています。和算には、「鶴亀算」、「旅人算」、「馬乗り算」、「ねずみ算」など、いろいろな計算がありました。では、その中のひとつである「俵杉算」に挑戦してみましょう。	『寺子屋シリーズ 1こども和算塾 親子で楽しむ』西田知己/著 明治書院 2009 『江戸の算数 1鶴亀算・入れ子算ほか』西田知己/著 たごもりのりこ/絵 汐文社 2011
	俳句に親しもう	昔の人が残した俳句をよんだり書いたりして親しみましょう。	『ねんてん先生の俳句の学校 3俳句をつくろう』教育画劇 2011 『ねんてん先生の俳句の学校 1季節のことばを見つけよう 春夏』教育画劇 2011 『わかる、伝わる、古典のこころ 2短歌・俳句・近代詩・漢詩を楽しむ18のアイデア』光村教育図書 2009
	探してみよう 芭蕉の通った「奥の細道」	*「風流の 初めやおくの 田植えうた」 *「笈も太刀も 五月に飾れ 上幟り【芭蕉】」	『21世紀版少年少女古典文学館 25おくのほそ道ほか』講談社 2010 『絵で見るたのしい古典 7奥の細道』学習研究社 1990 『ふくしま奥の細道』福島中央テレビ/企画・編 横井博/著 FCT企業 1975 (ふくしま文庫)
	新聞の投書をもとに意見文を書こう！	自分の立場をはっきりさせて、意見を書きましょう。	『はじめよう！アクティブ・ラーニング 5情報をまとめて発表しよう』ポプラ社 2016 『今すぐ作家になれる楽しい文章教室 1作文が書ける』教育画劇 2011

【中学校】

学年	タイトル	内 容	参考となる関連資料・情報など
1年	プランターで甘いとうもろこしを育てよう	夏野菜の代表選手である”とうもろこし”これから育てても収穫できます。収穫する頃に気温が下がると、寒さにあたったとうもろこしがの実はギュッと甘みが増します。夏休みに種まきをして、秋が深まった頃に甘いとうもろこしを収穫しましょう！	『そだててあそぼう 5トウモロコシの絵本』とざわひでお/へん おおくぼひろあき/え 農文協 1997 『たのしい野菜づくり 1米やトウモロコシ いろいろな穀物』林義人/文 高橋由為子/絵 菊池東太/写真 小峰書店 2011 『かんさつ名人 はじめての栽培 1トウモロコシ』東京学芸大学附属小金井小学校生活科部 小峰書店 2012
	福島の暑い夏 熱中症予防のために スポーツドリンクを造ってみよう	自分の分だけでなく、家族の分も作ってみよう！	『知つて防ごう熱中症 正しい予防と迅速な処置のために』田中英登/著 少年写真新聞社 2008 『熱中症』秋山浩子/文 山川直人/まんが・イラスト 汐文社 2014
	色鉛筆でどこまで表現できるかな？ 色や形をとことん研究してみよう！	対象をよく観察し、重色を工夫して表しましょう。	『絵をかこう！ デッサン・スケッチのコツ 1 よく見てからかこう！』たかやまふゆこ/著 汐文社 2013 『絵をかこう！ デッサン・スケッチのコツ 2 色をつかおう！』たかやまふゆこ/著 汐文社 2014
	夏の思い出 日本の歌、心の歌をうたいついでいこう	*この曲（「夏の思い出」）の作詞者と作曲者を答えましょう。 *この曲の楽譜に記されている記号を調べてみましょう。	『日本童謡事典』上笙一郎/編 東京堂出版 2005 『唱歌の散歩道 日本人の心のふるさと』石井昭示/著 清流出版 2006 『みんなが歌う274曲 野で山で海で』岡本仁／編 野ばら社 1992
	福島県にも恐竜がいた！	地層や化石から年代や環境を調べてみよう	『地層ってなんだろう 1観察しよう』目代邦康/編著 汐文社 2013 『地層ってなんだろう 3歴史をしらべよう』目代邦康/編著 汐文社 2014 『日本列島大地まるごと大研究 5 化石の大研究』渡辺一夫/文・写真 ポプラ社 2012 『化石は語る 化石をもとにふくしまの古環境を解き明かす』竹谷陽二郎/著 歴史春秋出版 2011（歴春ふくしま文庫）
	藻類は植物ではない？	ワカメやミドリムシなどの藻類は、葉緑体をもち光合成によって生命活動に必要な養分をつくりだすはたらきがある生物ですが、植物には分類されません。どうしてなのでしょうか。 藻類とは、種子植物、シダ植物、コケ植物以外で光合成を行うという性質だけを共通にもつ生物をまとめた総称なのです。 どのような生物が藻類なのか調べてみましょう。	『原色ワイド図鑑 海藻・菌類』学習研究社 2002 『小学館の図鑑 NEO 植物』小学館 2004
	調べてみよう（砂糖などの白い粉末の原料は？ 製法は？）	「身のまわりの物質」の学習で、白い粉末の物質を区別するときに使用されている砂糖（上白糖やグラニュー糖）やデンプン、食塩は、何が原料なのでしょうか。 砂糖は、サトウキビ、やテンサイという植物から作られています。上白糖もグラニュー糖もサトウキビやテンサイからでてくるショ糖という糖類の結晶なのだそうです。 では、デンプンや食塩の原料はなんでしょうか。また、どのようにして製糖するのでしょうか。調べてみましょう。 *食塩、小麦粉、グラニュー糖、片栗粉	『理科の実験・観察 物質とエネルギー編（ポプラディア情報館）』ポプラ社 2007
	世界一簡単な構造の電車を走らせよう	課題①アルカリ乾電池とニカド電池（充電電池）の違い（定格電圧や特徴）を調べよう。 仮題②モータの種類や用途について調べよう。	『おもしろ電池百科 総合的な学習 あそべる・まなべる学習教材づくり』少年写真新聞社 2005 『電気がいちばんわかる本 1あかりのひみつ』ポプラ社 2011 『電気がいちばんわかる本 3モーターのひみつ』ポプラ社 2011
	ゴミの減量にチャレンジ！ 技術・家庭	ゴミ出しをしたことは、ありますか？ ゴミの出し方は、市町村によって、分類の仕方、ゴミ出しの決まりが多少違っています。 自分の家のゴミの出し方がわかりますか？ ちょっと工夫して、上手なゴミ捨てをしてみよう！ あなたは、どんな工夫をしてゴミを減らしますか？ 実践したいことをまとめよう	『地球の未来とゴミ学習 3ゴミを減らすために』服部美佐子/著 さ・え・ら書房 2005 『図解でわかるいのちを学ぶ環境学習 ゴミを減らす三つのR（Re）』ほるぶ出版 2002 『よく知って、減らそう！ ゴミの大研究 3Rとリサイクル社会がよくわかる』PHP研究所 2011 『ごみはいかせる！ へらせる！ 1ごみ処理場ってどんなところ？』岩崎書店 2008 『ごみはいかせる！ へらせる！ 2毎日のごみは資源になる』岩崎書店 2008 『ごみはいかせる！ へらせる！ 3粗大ごみ・機械は資源になる』岩崎書店 2008 『池上彰のニュースに登場する世界の環境問題 4ゴミ』さ・え・ら書房 2010

世界をアートで輝かせよう	<p>世界にはさまざまなアート(芸術作品)があります。そしてそれらのアートは、人々に安らぎや驚きなど、さまざまな感情を与えてくれます。</p> <p>あなたが、学校や自分の家に、好きなアート作品を設置するなら、「どこに」、「何を」設置しますか？ またそのアート作品を設置することによって、周りの人の気持ちはどう変わるでしょう？</p> <p>美術館の展示物や作品集からアート作品を選び、効果などを想像してレポートにまとめましょう。</p> <p>～「本物」と出会うためには～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の地域にある美術館や博物館調べて行ってみましょう。 ※次の美術館・博物館は中学生以下は無料です。 <p>☆福島県立美術館 ☆福島県立博物館(会津若松市) ☆郡山市立美術館 ☆諸橋近代美術館(北塩原村) ☆斎藤清美術館(柳津町) ☆まほろん(白河市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○屋外に設置されている彫刻や、お店で販売されている伝統工芸品などもよいですね。(お店の商品を見せていただいたら、写真を撮らせていただく場合には、お店の方の許可が必要です。) 	<p>『美術館へ行こう(岩波ジュニア新書)』草薙奈津子/著 岩波書店 2013 『美術館にもぐりこめ！』さがらあつこ/文 さけさかのりこ/絵 福音館書店 1996 『美術館ってどんなところ？』フロランス・デュカトー/文 シャンタル・ペタン/絵 西村書店 2013 『ふくしま小さな美術館の旅』薄井文子/著 歴史春秋出版 2002 (歴春ふくしま文庫)</p>
2年 浜辺の歌	<ul style="list-style-type: none"> * 歌詞の意味 「あした」「さまよえば」「しのばるる」「ゆうべ」「もとおれば」 * 作詞者・作曲者名 * 8分の6拍子の効果 * 曲の形式 	<p>『日本童謡事典』上笙一郎/編 東京堂出版 2005 『唱歌の散歩道 日本人の心のふるさと』石井昭示/著 清流出版 2006 『みんなが歌う274曲 野で山で海で』岡本仁／編 野ばら社 1992</p>
ふるさと「福島県」の歴史	<p>歴史の教科書で学習した内容と福島県の歴史の関わりを学ぼう！</p> <ul style="list-style-type: none"> *「白河関」(白河市),「徳一(749?~824)と最澄」(磐梯町),「白水阿弥陀堂」(いわき市),「阿津賀志山の合戦と源頼朝」(国見町),「会津と豊臣秀吉」(会津若松市) 	<p>『図説日本の歴史 7 図説福島県の歴史』河出書房新社 1989 『ふくしまの歴史と文化の回廊集』福島県教育委員会 2007</p>
福島県の火山	<p>福島県には現在も活発な噴気活動を行っている火山があります。そのため、温泉が多く湧き出しており、それを活用してエコな発電も行われています。福島県の有名な火山について知り、火山について理解を深めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 紹介された山「吾妻山」,「安達太良山」,「磐梯山」 *「磐梯山の噴火で、桧原湖、秋元湖などの大小の湖沼はどのようにしてできたのでしょうか？」 *「磐梯山の山頂の馬蹄形(馬の蹄のような形)はどのようにしてできたのでしょうか？」 * 福島県でもマグマの熱を利用して、福島県河沼郡柳津町にある発電所の名前。 	<p>『吾妻山・安達太良山・磐梯山 火山防災副読本 中学生版』環境防災総合政策研究機構／制作 國土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所 2012 『ふくしまの火山と災害』長橋良隆/著 歴史春秋社 2006 (歴春ふくしま文庫) 「気象庁>福島地方気象台>福島県の活火山」(気象庁)<http://www.jma-net.go.jp/fukushima/kazan/kazan.html></p>
やってみよう！！ 骨格標本をつうろう	<ul style="list-style-type: none"> * 手羽先の標本作り 	<p>『くらべてみよう!人と動物のからだ 1 骨と筋肉のしくみ』ポプラ社 2012 『骨と筋肉大図鑑 3 「体」と「運動」を調べよう! 鳥類』学研教育出版 2012 『子供の科学』第72巻第3号 誠文堂新光社 2009.3</p>